

株式会社クレディセゾン(8253) 2010年度4-6月期決算発表

クレディセゾンの2010年度4-6月期連結決算は、営業収益731億円(前年同期比92.3%)、経常利益125億円(同152.2%)、四半期純利益は67億円(同133.5%)の黒字となりました。

営業収益の主要事業セグメント別では、主力のクレジットサービス事業(事業収益:591億円 前年同期比94.4%)において、新規のカード募集は高稼働、高単価の見込まれるプレミアムカードを中心に順調に推移しております。また、ショッピング利用単価については回復の兆しが見えてきたことで取扱高は前年同期比3%の増加となりましたが、貸金業法改定の影響によりキャッシング残高が減少したことで同事業全体では減収となりました。ファイナンス事業(事業利益:74億円 前年同期比97.9%)では、リース事業及び信用保証事業の収益が堅調に伸張いたしました。が、不動産融資収益の減少により、同事業全体では減収となりました。また、不動産関連事業(事業利益:29億円 前年同期比65.4%)については、引続き販売用不動産売却による資産圧縮などに取り組んでおります。

一方、効率化を優先したコスト削減策として、Webインフラを活用したご利用代金明細書のネット化の推進や、広告宣伝費及び人件費の抑制に努めたことに加え、貸倒コストは引続き高水準ではあるものの、以前の増加傾向に比べて現時点では沈静化しつつあることにより減少し、販売費・一般管理費が前年同期比より14.5%減少した結果、営業利益は113億円(前年同期比143.8%)、経常利益は125億円(同152.2%)となりました。

なお2010年度通期の連結業績予想につきましては、5月14日に公表いたしましたとおり、営業収益2,880億円(前年同期比93.9%)、経常利益210億円(同53.7%)、当期純利益90億円(同48.2%)としております。

■クレディセゾン単体の業績

(1)新規カード開拓枚数	: 75万枚 (前年同期比90%、今年度進捗率25%)
(2)新規カード発行枚数	: 60万枚 (前年同期比87%、今年度進捗率24%)
(3)カード会員総数	: 2,833万人 (前期末からの純増数4万人)
(4)稼働会員数	: 1,447万人 (前期末からの純増数14万人)
(5)稼働率	: 51%
(6)カードショッピング取扱高	: 9,631億円 (前年同期比103%)
(7)カードショッピングリボ残高	: 2,968億円 (前年同期比100%)
(8)カードキャッシング残高	: 5,130億円 (前年同期比88%)
(9)営業収益	: 617億円 (前年同期比93%)
(10)経常利益	: 107億円 (前年同期比134%)
(11)四半期純利益	: 55億円 (前年同期比108%)

以上